

technology

technology

TOA DKK

第**71**期 **事業報告書**

平成26年4月1日▶平成27年3月31日

technology

technology

東亜ディーケーケー 株式会社

証券コード：6848

株主の皆様へ



代表取締役社長

西川 和彦

第71期事業報告書をお届けするに当たり、株主の皆様には平素のご支援に対し心から御礼申し上げます。

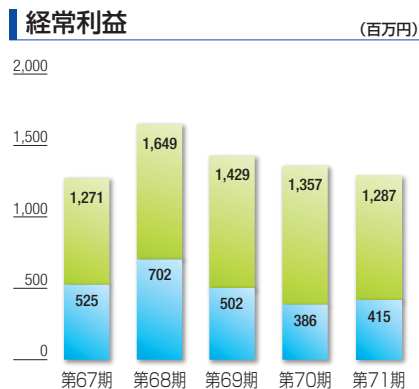
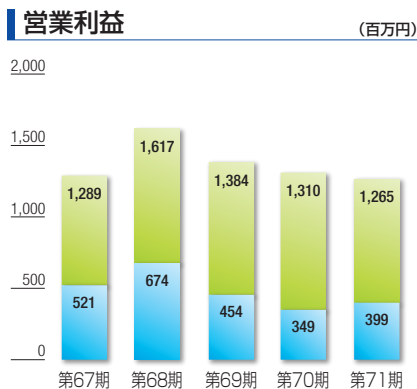
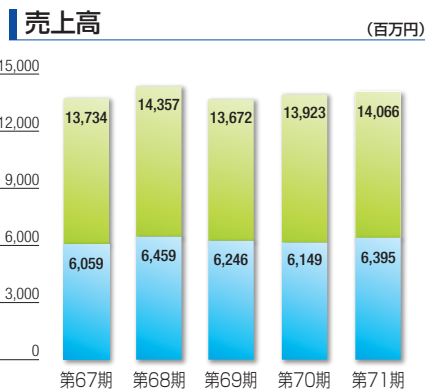
当連結会計年度におけるわが国経済は、政府日銀による経済・金融政策などにより輸出産業を中心に業績が改善傾向にあることから、国内景気は全般的に緩やかな回復傾向にあります。しかし、急激な円安の進行や消費税増税後の個人消費に力強さが欠けているほか、海外においては資源価格の急落が新興国経済に及ぼす影響が懸念されるなど、先行きはなお不確実な状況で推移しました。

当計測機器業界におきましても、緩やかな景気回復を反映し、関連設備投資も比較的堅調に推移しました。しかし、意外な程厳しさが残り、企業間の競争激化もあり、総体的に勢いを欠く展開となりました。

このような需要環境の中で当社グループは、主たる事

財務ハイライト（連結推移）

■ 第2四半期 ■ 通期



業分野である環境・プロセス分析機器の販売が堅調に推移したほか、前期に減収となった不動産賃貸事業では本社隣接の賃貸ビルが満室になり増収に転じたものの、医療関連機器分野における消費税増税前の駆け込み需要の反動減が想定以上に長引いた結果、売上高は微増に止まりました。利益面においても急激な為替変動による円安が続いていることから、輸入製品販売の多額の仕入れコスト高をもたらし、加えて、中期的な合理化施策の新基幹システムの減価償却費増と戦略的海外市場開拓活動費などの経費増、併せて、平成27年度税制改正に伴う繰延税金資産の取崩しも影響し、不動産賃貸事業の業績回復があったものの、営業利益・経常利益と当期純利益のいずれも減益になりましたが、一定の利益を確保することができました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は14,066百万円（前期比1.0%増）、営業利益は1,265百万円（前期比3.4%減）、経常利益は1,287百万円（前期比5.2%減）、当期純利益は759百万円（前期比13.9%減）となりました。

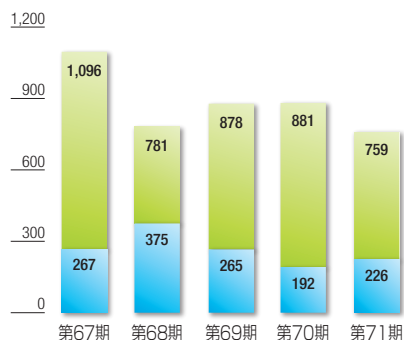
ここに永年に亘る株主の皆様の温かく心強いご支援とともに、お客様、お取引先等全てのステークホルダーの皆様のご支援に改めて厚く感謝申し上げる次第であります。

株主の皆様におかれましては、引続きご支援ご鞭撻を賜りますよう懇願申し上げます。

平成27年6月

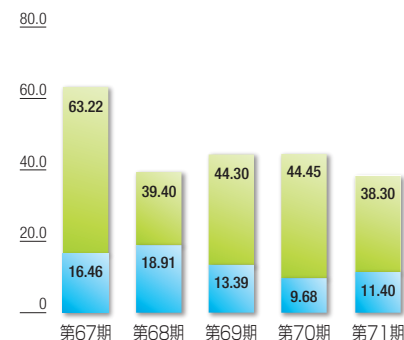
当期純利益

(百万円)



1株当たり当期純利益

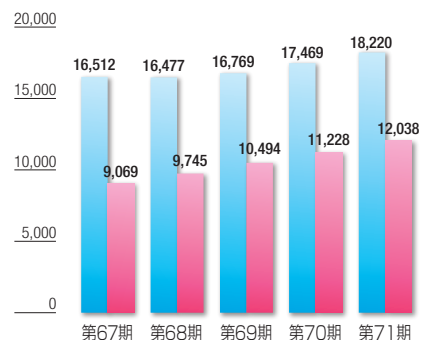
(円)



■ 連結総資産 ■ 連結純資産

総資産／純資産

(百万円)



分野別売上高の概況

計測機器事業

売上高 **13,812**百万円 (前期比 0.2%増)

当事業の売上高は、13,812百万円（前期比0.2%増）、受注高は、13,966百万円（前期比0.9%減）となりました。

● 環境・プロセス分析機器

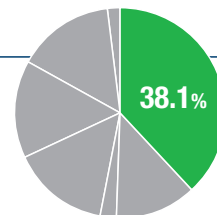
売上高 **5,356**百万円 (前期比 6.2%増)



法規制に対応した環境用水質及び大気の監視、安心・安全でおいしい水道水の供給、そのほか水処理を必要とするあらゆる業界の生産、品質管理プロセスに導入されています。

この分野は、主として基本プロセス計測器、環境用大気測定装置、煙道排ガス用分析計、ボイラー水用分析装置、上下水道用分析計、環境用水質分析計、石油用分析計等であります。

当期は、公共工事向けの上下水道用分析計や総量規制の設備更新需要に伴う環境用水質分析計の増加もあって好調裡に推移したほか、海外市場においても環境用水質分析計の需要が台湾の半導体市場向けに増加、中国向けも堅調に推移した結果、環境用大気測定装置などで一部減少した機種があったものの、全体としては、国内外における堅調な需要に支えられ、前期を6.2%上回る結果となりました。



● 科学分析機器

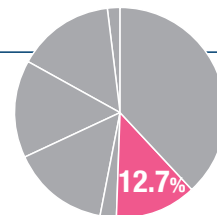
売上高 **1,780**百万円 (前期比 10.0%減)



大学や試験研究機関、製造現場、化学、製薬、食品、農業等あらゆる場所の水質測定に使用されています。

この分野は、主としてラボ用分析機器、ポータブル分析計、医療用機器等であります。

当期は、医療関連機器分野の透析関連設備向け「透析用粉末薬剤溶解装置」が消費税増税前の駆け込み需要による反動減の長期化もあって、前期を10.0%下回る結果となりました。



● 産業用ガス検知警報器

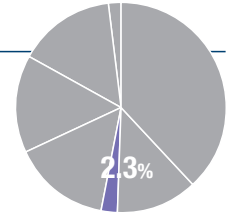
売上高 **327** 百万円 (前期比 16.8%減)



ガス貯蔵場所、製造ラインの可燃性ガスや有毒ガスの漏えいを連続監視し、安全な作業環境を提供しています。

この分野は、バイオニクス機器株式会社が製造・販売する産業用ガス検知警報器であります。

国内の半導体市場は回復基調にあるものの、前期の海外特需の反動をカバーするまでには至らず、前期を16.8%下回る結果となりました。



● 電極・標準液

売上高 **2,096** 百万円 (前期比 3.9%減)

● 保守・修理

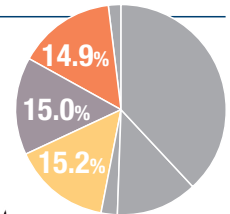
売上高 **2,112** 百万円 (前期比 12.2%増)

● 部品・その他

売上高 **2,139** 百万円 (前期比 7.0%減)

この分野は、環境・プロセス分析機器、科学分析機器の分野における全製品群の補用品類、現地調整・定期点検及び修理、リペアパーツ等に該当するものであります。

当期は、需要環境は回復基調で推移しておりますが、保守・修理の分野が前期を上回ったものの、全体としては前期並みの結果となりました。

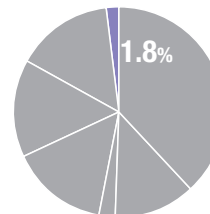


不動産賃貸事業

売上高 **253** 百万円 (前期比 76.2%増)

東京都新宿区の本社に隣接して賃貸ビル1棟、埼玉県狭山市に貸店舗1棟ほかを所有し、不動産賃貸事業を行っております。

本社隣接の賃貸ビルにおいては、前期に1棟貸しのテナントが退去したものの、現在では満室となり、売上高、利益共に回復した結果、当事業の売上高は253百万円となりました。



東亜ディーケーケーグループのビジネス・フィールド

「水・大気・ガス・医療」の計測技術を柱に、地球環境の保全と、豊かで人にやさしい社会環境の実現に貢献しています。

フィールド

川や湖での水質測定に使用されています。

ポータブル電気伝導率・pH計

研究所・実験室

大学や試験研究機関、生産ラインの品質管理などあらゆる分野の化学分析に使用されています。

自動滴定装置

発電所

ボイラー水の水質管理を行っています。

ボイラーサンプリング装置

医療

医療施設

透析施設で透析治療を支える装置として活躍しています。

A 剤溶解装置 B 剤溶解装置

家庭

安全でおいしい水道水の供給に貢献しています。

水道水水質自動測定装置

水

河川・海

工場や下水道の排水監視に活躍しています。

全窒素・全りん／COD自動測定装置

大気

大気汚染常時監視

PM2.5を始め二酸化硫黄、窒素酸化物など身の周りの大気の汚染状態を監視します。

PM2.5 測定装置

ガス

ゴミ焼却施設・工場

有害ガスの排出を発生源で監視します。

CO₂/O₂ ガス分析計

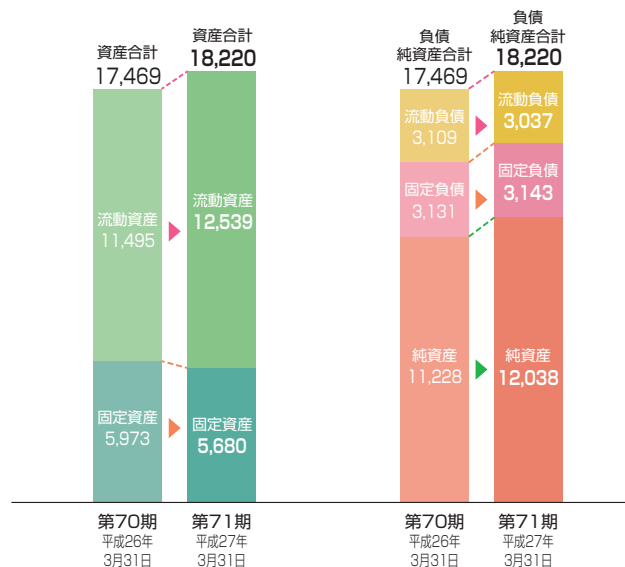
化学プラント

毒性ガスの漏えいをいち早く検知し警報を発することで安全な作業環境の維持に貢献しています。

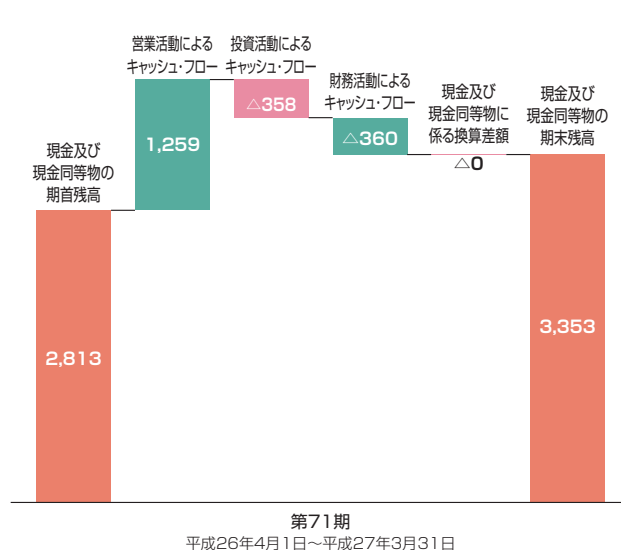
産業用ガス検知警報器

連結財務データ

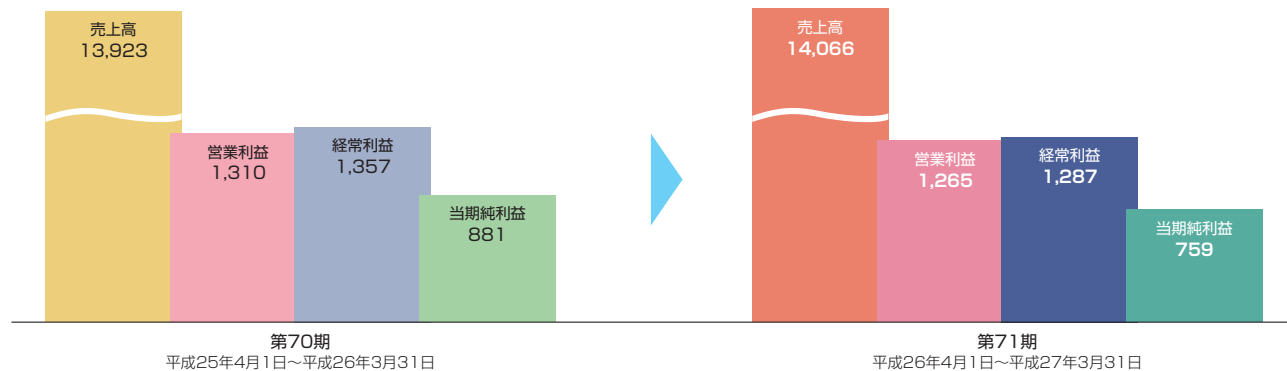
連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位：百万円)



連結損益計算書の概要 (単位：百万円)



連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	第70期	第71期
	平成26年3月31日現在	平成27年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	11,495	12,539
固定資産	5,973	5,680
有形固定資産	3,401	3,219
無形固定資産	602	478
投資その他の資産	1,970	1,982
資 産 合 計	17,469	18,220
(負債の部)		
流動負債	3,109	3,037
固定負債	3,131	3,143
負 債 合 計	6,241	6,181
(純資産の部)		
株主資本	10,748	11,289
資本金	1,842	1,842
資本剰余金	1,297	1,297
利益剰余金	7,619	8,161
自己株式	△11	△11
その他の包括利益累計額	479	748
その他有価証券評価差額金	581	770
退職給付に係る調整累計額	△101	△21
純 資 産 合 計	11,228	12,038
負 債 純 資 産 合 計	17,469	18,220

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	第70期	第71期
	平成25年4月1日～ 平成26年3月31日	平成26年4月1日～ 平成27年3月31日
売 上 高	13,923	14,066
売 上 原 価	8,361	8,482
売 上 総 利 益	5,561	5,583
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	4,251	4,318
営 業 利 益	1,310	1,265
営 業 外 収 益	82	55
営 業 外 費 用	35	33
経 常 利 益	1,357	1,287
特 別 利 益	0	0
特 別 損 失	20	1
税金等調整前当期純利益	1,337	1,285
法人税、住民税及び事業税	496	476
法 人 税 等 調 整 額	△40	50
少数株主損益調整前当期純利益	881	759
当 期 純 利 益	881	759

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	第70期	第71期
	平成25年4月1日～ 平成26年3月31日	平成26年4月1日～ 平成27年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	948	1,259
投資活動によるキャッシュ・フロー	△476	△358
財務活動によるキャッシュ・フロー	△314	△360
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	△0
現金及び現金同等物の増減額	156	539
現金及び現金同等物の期首残高	2,657	2,813
現金及び現金同等物の期末残高	2,813	3,353

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

駐日中国大使館 劉亜軍公使ご一行様 山形東亜DKKご来訪

平成26年12月19日、駐日中国大使館の劉亜軍公使ご一行様が山形東亜DKKを視察され、環境保全技術を中心とする交流会を開催して意見交換を行いました。この視察は、劉公使が当社の創立70周年記念式典にご来賓としてご出席されたのを機に生産工場の公式視察を希望されたことから実現したものであり、同工場での部品加工から組み立て調整までの一貫生産の工程ラインをご覧いただきました。これからも同大使館との交流を深めて日中友好促進に寄与し、中国でのビジネス拡大に努めてまいります。



重慶市経済貿易代表訪日団ご一行様 開発研究センターご来訪

平成27年3月14日、中国・重慶市経済貿易代表訪日団ご一行様（団長：重慶市九竜坡区商務局李副局长）が駐日中国大使館書記官のご案内で狭山テクニカルセンター・開発研究センターを視察されました。重慶市は、当社の中国戦略にとって重要な都市です。今回のご来訪は、日本における環境保全技術のリーディングカンパニーである当社を駐日中国大使館筋が推奨し実現したもので、大変名誉なことです。今後も技術交流の開催など関係を深めていきたいと考えております。



A剤／B剤自動溶解装置のモデル一新

本装置は、透析用の粉末薬剤（人工腎臓用粉末型透析用剤A剤／B剤）を溶解し、透析液A原液・B原液を供給できる濃度に調整するための溶解装置です。当社のコア技術である電気伝導率センサを用いることで、安定した濃度での透析液の供給が可能となり、各地の透析施設で透析治療を支える装置として活躍しています。

今回、モデル一新により、大きさは従来のみで供給能力が大幅にアップ（50床から70床）し、大型施設向けの供給装置にも対応しました。

また、貯留槽に新たな制御方法を設けることで透析原液の廃棄を可能な限り低減し、環境負荷の少ない設計を実現しました。

当社は、これからも製品開発を通じて「豊かで人にやさしい社会環境の実現」に貢献してまいります。



A剤溶解装置 AHI-701



B剤溶解装置 BHI-701

株主優待制度のご案内

毎月9月末現在の株主名簿に記載された100株以上をご所有の株主様に、社会貢献型寄付金付クオカードを贈呈しております。クオカードをご利用いただくことで、当社から使用額の一部を（社）国土緑化推進機構が運営する「緑の募金」へ寄付いたします。（株主様には全額お使いいただけます。）

◎株主ご優待の基準及び内容

所有株式数	優待内容
100株以上500株未満	寄付金付クオカード500円分
500株以上1,000株未満	寄付金付クオカード1,000円分
1,000株以上	寄付金付クオカード2,000円分

◎贈呈の時期及び方法

年1回、毎年12月に第2四半期（中間）事業報告書に同封してご送付いたします。



会社の概況

- 商号 東亜ディーケーケー株式会社
- 本社 東京都新宿区高田馬場一丁目29番10号
- 創立 昭和19年9月19日
- 役員 (平成27年6月25日現在)
- 資本金 18億4,248万1千円
- 従業員の状況 (平成27年4月1日現在)
男性 310名 女性 96名 合計 406名
- 執行役員

代表取締役社長	佐々木	輝	男
取締役会長	山守	康夫	
代表取締役副社長	高橋	俊夫	
取締役副社長	玉井	亨	
常務取締役	中村	守三	
取締役	赤沢	真一	
取締役	森寺	弘充	
取締役	山下	和人	
取締役	松野	侶夫	
取締役	上野	隆	
取締役	マニッシュ・バトナガー		
取締役	田中	健一郎*	
常勤監査役	柳下	耕一	
常勤監査役	吉田	壽*	
監査役	林	健市*	
監査役	富山	恭道*	

*社外取締役 *社外監査役

伊東	哲
岡林	充洋
茂木	隆
嘉津	誠治
田野倉	和夫
沖田	安生
岸川	則夫
中島	信寿
東海林	正男
魚次	泰介

● 主要な事業内容

計測機器事業	環境・プロセス分析機器 基本プロセス計測器 (pH・ORP計、電気伝導率計、溶存酸素計、電磁濃度計、ガスクロマトグラフ)、環境用大気測定装置、煙道排ガス用分析計、ボイラー水用分析装置、上下水道用分析計、環境用水質分析計、石油用分析計
	科学分析機器 ラボ用分析機器・ポータブル分析計 (pH・ORPメータ、電気伝導率計、イオンメータ、溶存酸素計、水質・塩分計、吸光光度計)、分離分析計、LAシステム、医療用機器 (透析関連装置、臨床用検査機器)
	産業用ガス検知警報器 定置式ガス検知器、本質安全防爆ガス検知器、可搬型ガス検知器
	電極・標準液、保守・修理、部品・その他
不 動 産 賃 貸 事 業	

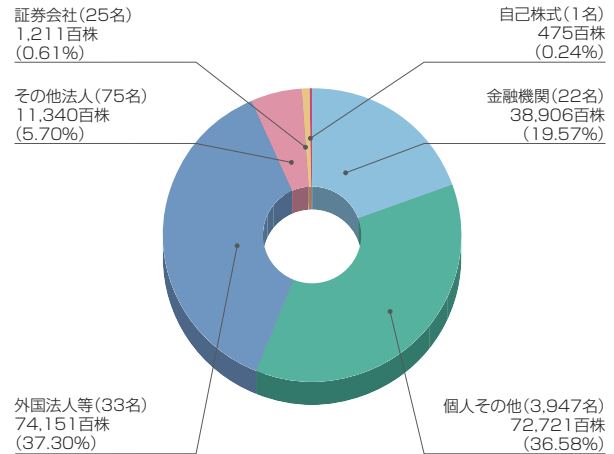
株式の状況 (平成27年3月31日現在)

- 発行可能株式総数 50,000,000株
- 発行済株式の総数 19,880,620株
- 株主数 4,103名
- 大株主(上位10名)

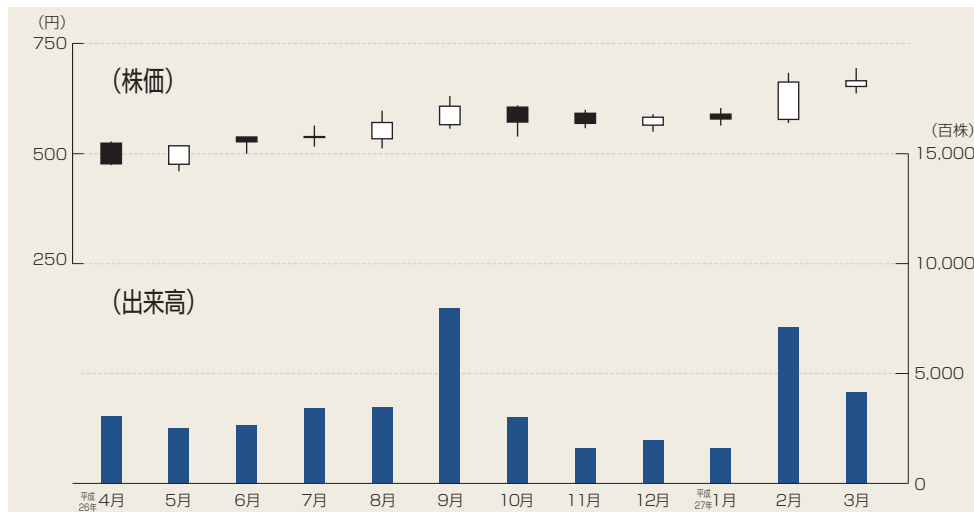
株主名	持株数(百株)	出資比率(%)
ハック・カンパニー	66,590	33.49
山下直	12,829	6.45
明治安田生命保険相互会社	10,500	5.28
バンクオブニューヨーク GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC)	5,187	2.61
株式会社みずほ銀行	5,125	2.58
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	4,460	2.24
株式会社三菱東京UFJ銀行	4,192	2.11
佐々木輝男	3,952	1.99
東亜ディーケーケー社員持株会	3,100	1.56
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,902	1.46

(注) 持株数は、百株未満を切り捨てて表示しております。

- 所有者別分布状況(発行済株式の総数に対する割合)



■ 株価及び出来高の推移



ネットワーク

■全国拠点一覧



● 本 社



■ 山形東亜D K K株式会社



■ 岩手東亜D K K株式会社



■ 狭山テクニカルセンター・開発研究センター



■ 東京エンジニアリングセンター



● 本 社 ● 支 社 ■ 営業所・事務所 ■ 事業所 ■ 主なグループ会社

- | | | | |
|-----------|----------|---------|------------------------|
| ● 本 社 | ■ 千葉営業所 | ■ 広島営業所 | ■ 狭山テクニカルセンター・開発研究センター |
| ● 大阪支社 | ■ 神奈川営業所 | ■ 山口営業所 | ■ 東京エンジニアリングセンター |
| ■ 札幌営業所 | ■ 静岡営業所 | ■ 四国営業所 | ■ 山形東亜D K K株式会社 |
| ■ 仙台営業所 | ■ 名古屋営業所 | ■ 九州営業所 | ■ 岩手東亜D K K株式会社 |
| ※ ■ 筑波営業所 | ■ 岡山営業所 | ■ 長崎事務所 | |

■事業所及び営業所

本 社	〒169-8648	東京都新宿区高田馬場1-29-10	☎03-3202-0211
狭山テクニカルセンター・開発研究センター	〒350-1388	埼玉県狭山市北入曾613	☎04-2957-6151
東京エンジニアリングセンター	〒207-0022	東京都東大和市桜が丘2-214	☎042-563-5551
大 阪 支 社	〒530-0047	大阪市北区西天満3-6-28 オクタス西天満ビル	☎06-6312-5100
札 幌 営 業 所	〒060-0806	札幌市北区北6条西6-2 福德ビル	☎011-726-9859
仙 台 営 業 所	〒980-0022	仙台市青葉区五橋2-1-4 仙台五橋ビル	☎022-723-5734
※筑波営業所	〒305-0027	茨城県つくば市大字東岡489-1	☎029-857-4091
千 葉 営 業 所	〒290-0038	千葉県市原市五井西2-2-11	☎0436-23-7531
神 奈 川 営 業 所	〒220-0021	横浜市西区桜木町5-26-3 桜木町日本堂ビル	☎045-222-1361
静 岡 営 業 所	〒422-8036	静岡市駿河区敷地2-21-1 コーポ汐入	☎054-236-0106
名 古 屋 営 業 所	〒460-0022	名古屋市中区金山3-8-18 プレアール名古屋金山	☎052-324-6335
岡 山 営 業 所	〒710-0824	岡山県倉敷市白楽町593-1 亀山総合ビル	☎086-423-5181
広 島 営 業 所	〒733-0002	広島市西区楠木町1-9-27 第3コーポ大場	☎082-297-7370
山 口 営 業 所	〒745-0055	山口県周南市相生町1-36 山本ビル	☎0834-27-2707
四 国 営 業 所	〒760-0055	香川県高松市観光通2-2-15 第二ダイヤビル	☎087-831-3450
九 州 営 業 所	〒802-0001	北九州市小倉北区浅野2-1-21 駅西幹線ビル	☎093-551-2727
長 崎 事 務 所	〒850-0066	長崎県長崎市大浜町846-20	☎095-865-0921

※筑波営業所は平成27年6月30日をもって閉所となります。皆様のこれまでのご支援に感謝いたします。

■グループ会社

山形東亜DKK株式会社	〒996-0053	山形県新庄市大字福田字福田山711-109	☎0233-23-5011
岩手東亜DKK株式会社	〒028-0534	岩手県遠野市綾織町みさ崎9地割9-3	☎0198-62-5800
アリス東亜DKK株式会社	〒350-1315	埼玉県狭山市北入曾613	☎04-2957-7141
東亜DKKアナリティカ株式会社	〒207-0022	東京都東大和市桜が丘2-214	☎042-567-2727
バイオニクス機器株式会社	〒207-0004	東京都東大和市清水6-1254-2	☎042-565-1200
東亜DKKサービス株式会社	〒207-0022	東京都東大和市桜が丘2-214	☎042-563-5643

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月
配当金 毎年3月31日
受領株主確定日 毎年3月31日
基準日 (その他必要ある場合は、あらかじめ公告いたします。)

単元株式数 100株
上場取引所 東京証券取引所 市場第一部
株主名簿管理人及び特別口座の管理機関 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行本店証券代行部
お取扱店 みずほ信託銀行全国各支店
みずほ証券本店及び全国各支店、プラネットブース (みずほ銀行内の店舗)

郵便物送付先 〒168-8507
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行証券代行部

電話お問い合わせ先 フリーダイヤル 0120-288-324
(土・日・祝日を除く9:00~17:00)

公告方法 電子公告の方法により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
公告掲載URL (<http://www.toadkk.co.jp/>)

住所変更、株主配当金受取り方法の変更等の諸手続について

●証券会社に口座をお持ちの株主様は、お取引の証券会社にお申出ください。
支払明細の発行については、左の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。

●証券会社に口座がないため、特別口座が開設された株主様は、みずほ信託銀行、みずほ証券またはプラネットブース (みずほ銀行内の店舗) にお申出ください。

(ご注意)

特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

みずほ証券で単元未満株式の買増請求手続をされる場合は、事前にみずほ信託銀行が指定する口座に送金していただく必要があります。

未払配当金のお支払について

みずほ信託銀行全国本支店またはみずほ銀行全国本支店にお申出ください。(みずほ証券では取次のみになります。)

The screenshot shows the homepage of Toadkk (東亜ディーケーケー株式会社). A blue callout box with a white border and a blue arrow points to the 'IR情報はこちらをご覧ください。' (IR information is here, please see it.) link in the top navigation menu. The page features a header with navigation links, a main content area with various news and product highlights, and a footer with a news release section.

● IR情報のご案内

当社では、IR専用サイトを設けて、決算情報などのIR関連情報をタイムリーに提供しております。また、株主・投資家の皆様専用の「お問い合わせフォーム」もございますので、お気軽にご利用ください。

東亜ディーケーケー 株式会社

この事業報告書に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

経営企画部 企画・IR課 TEL 03-3202-0242
FAX 03-3202-0285

URL <http://www.toadkk.co.jp/>
当社ホームページをご覧ください。

